

取扱説明書

ADS/パネル搭載23.8型液晶ディスプレイ
LCD-MF243Xシリーズ



■ ネック／台座を取り付ける

- ① 平らなところに柔らかい布などを敷き、パネル面を下にして置く
- ② 台座を持ち、ネックをグツと押し込む
⇒「カチッ」と音がして、台座が固定されます。
- ③ 「ネック」をスロットに差し入れる
⇒「カチッ」と音がして、ネックが固定されます。

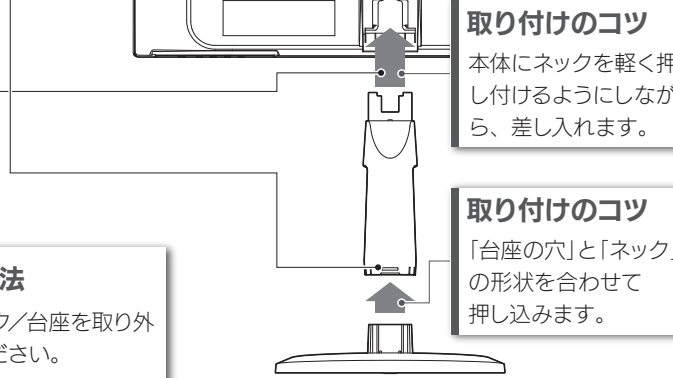
以上で、台座の取り付けは完了です。

■ ネック／台座取り付け時のご注意

- 液晶パネルが故障または破損する恐れがあります。
- 本製品を床などに落とさない ●パネルを傷つけない
- ディスプレイ部（表示面）を手で強く押さえない

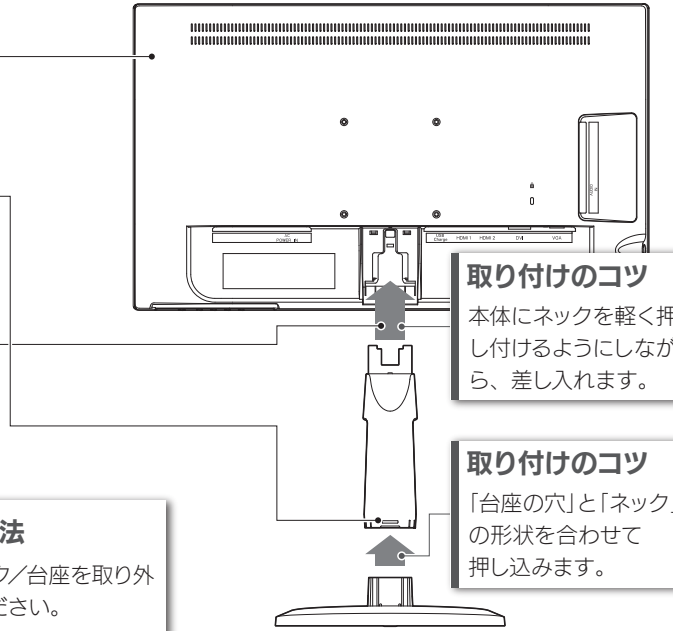
■ 取り外す方法

裏面の【ネック／台座を取り外す】をご覧ください。



取り付けのコツ
本体にネックを軽く押し付けるようにしながら、差し入れます。

取り付けのコツ
「台座の穴」と「ネック」の形状を合わせて押し込みます。



取り付けのコツ
本体にネックを軽く押し付けるようにしながら、差し入れます。

② 台座を持ち、ネックをグツと押し込む
⇒「カチッ」と音がして、台座が固定されます。

③ 「ネック」をスロットに差し入れる
⇒「カチッ」と音がして、ネックが固定されます。

■ ユーザー登録について

- [iOPortal]で登録できます。 <https://iportal.iodata.jp/>

ユーザー登録に必要なシリアル番号 (S/N) は、本製品の背面のシールに印字された 12 桁の英数字です。

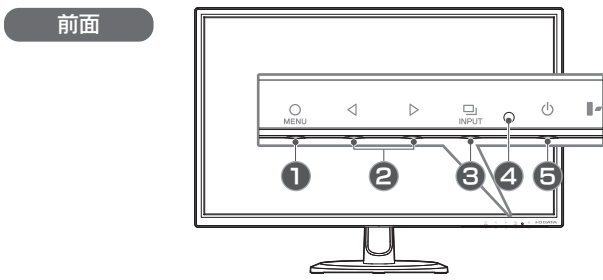
■ つなぐ

- ① 本製品とパソコンの電源がオフになっていることを確認する
- ② 本製品とパソコンをつなぐ (1)
※パソコンにDVI端子がある場合は、DVI-Dケーブルでつなぐことをおすすめします。
※コネクタがゆるまないよう、ネジをしっかりと締めてください。
- ③ 本製品とパソコンをつなぐ (2)
※本製品のスピーカーから音を出さない場合は、つなぐ必要はありません。
- ④ 電源コードを本製品につなぐ
- ⑤ アースをつなぐ
- ⑥ 電源プラグをコンセントにつなぐ
- ⑦ 本製品とパソコンの電源をオンにする



以上で、本製品をお使いいただけます。

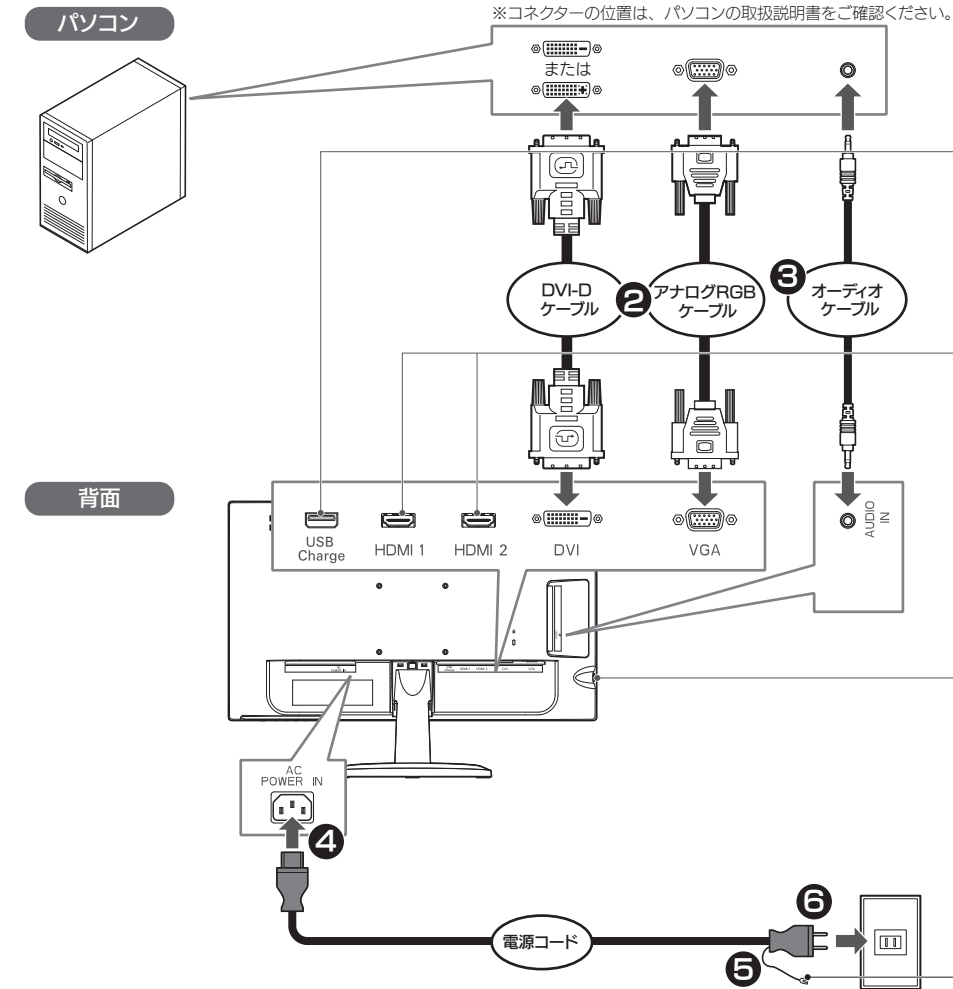
■ 各部の名称



- ① ○ メインメニューを表示 / キャンセルします。
- ② ◀▶ 設定メニュー上で、項目を選んだり、調整値を増減します。
※設定メニューが表示されていないときに押すと、ダイレクト設定メニューを表示します。
◀: ボリューム・輝度
▶: フルリダクション・超解像度
※設定メニューが表示されていないときに ◀ 長押し (3 秒) で、設定メニューをロック / ロック解除します。
- ③ □ アナログ / デジタル / HDMI 入力の切替や設定メニューの決定などに使います。
※長押し (3 秒) で、映像の位置を自動調整します。(アナログのみ)
- ④ 電源ランプ
電源オフ時 : 消灯
電源オン時 : 青色
節電状態時 : 橙色 または 消灯※1
USB 過電流時 : 紫色※2

- ⑤ ㊤ 電源をオン / オフします。
- ⑥ スピーカー
音声を出力します。
- ⑦ VESA ネジ穴
VESA アームなどを取り付けることができます。
- ⑧ ㊥ (盗難防止ホール)
市販のセキュリティケーブルを取り付けることができます。

※1 設定メニュー内の「自動電源オフ」が「手動復帰」または「自動復帰」の場合は、一定時間信号が入力されないとき消灯します。
※2 モバイル機器の充電中に保護機能が動作しました。モバイル機器を取り外し、本製品の電源を一度オフにした後、オンにしてください。該当のモバイル機器は、本製品の電流容量 (2.4A) を超えているおそれがあります。本製品での充電はおすすめしません。



モバイル機器を充電する
●モバイル機器に添付の USB ケーブルをつないで充電できます。
※モバイル機器によっては、急速充電できます。

映像機器とつなぐ
●別途用意した HDMI ケーブルで映像機器とつなぎます。

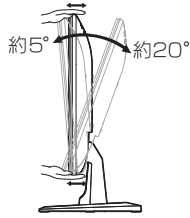
パソコンとつなぐ
●別途用意した HDMI ケーブルでパソコンとつなぎます。
※画面で見るマニュアルをご覧ください。

イヤホンをつなぐ
●イヤホンに耳に付けたままつながらない。
音量によっては、耳をいためる原因となります。
●音量を上げすぎない。
大音量を長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えます。

ご注意：アースについては以下を守る
●必ずアースをつなぐ。アースがつかない状態で万一故障した場合、感電の恐れがあります。
●電源プラグをコンセントにつなぐ前に、アースをつなぐ。
●アースを外す前に、必ず電源プラグを抜く。
●アースを AC コンセントに挿入し、接触させない。
火災・感電の原因になります。

■ 角度を調整する

前に5°、後ろに20°の範囲で調整してください。
調整の際は、両手でフレーム部分を持ってください。



■ 角度調整の際のご注意

- 記載された範囲以上に倒して使わない
本製品が転倒または破損するおそれがあります。
- 手や指をはさまないように気をつける

■ もっと便利に使う方法を見る

本製品の詳しい情報は、弊社Webページより『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

- 設定メニューの内容 ○ハードウェア仕様
- VESA金具の取り付け方 など

<http://www.iodata.jp/r/4810>



■ 安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

- ▼ 警告および注意事項
- ⚠ **危険** この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
 - ⚠ **警告** この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
 - ⚠ **注意** この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。
- ▼ 絵記号の意味
- 🚫 **禁止**
 - 🛑 **指示を守る**

■ 危険

- 🚫 **本製品を修理・分解・改造しない**
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

■ 警告

- 🚫 **雷が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない**
感電の原因になります。
- ⚠ **本製品の取り付け、取り外し、移動の際は、必ず先にパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜く**
電源コードを抜かずにおこなうと、感電の原因になります。
- 🚫 **本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない**
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、火災・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海洋、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花瓶など）を上に置かないでください。
・掃除は必ず乾いた布でおこなってください。
・万一、ACアダプターや本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。
- ⚠ **充電するモバイル機器の消費電力の合計が、本製品の電流容量 (2.4A) を超えないことを確認して使う**
容量を超えて使うと、発火・発熱の恐れがあります。

- 電源 (コード・プラグ) について**
- 🚫 **電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない**
電源コードから発熱したり火災の原因になります。
 - 🚫 **AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントにつながらない**
発熱、火災の恐れがあります。
 - 🚫 **電源コードにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはいしない**
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。
電源コードの芯線（電気の流れるところ）が断線したり、ショートし、火災・感電の原因になります。
 - 🚫 **ゆるいコンセントにつながらない**
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元で差し込んでもゆるみがある場合にはつながらないでください。発熱して火災の原因になります。
 - 🚫 **電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない**
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、火災や感電の原因になります。
 - 🚫 **添付の電源コードは、他の機器につながらない**
火災や感電の原因になります。添付の電源コードは、本製品専用です。
 - ⚠ **コンセントまわりは定期的に掃除する**
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つまったホコリが湿気などの影響を受けて、火災の原因になります。(トロッピング現象)
トロッピング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。
 - ⚠ **煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く**
そのまま使うと火災・感電の原因になります。
 - 🚫 **じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いもの近くで使わない**
火災の原因になります。
 - 🚫 **熱器具のそばに配線しない**
電源コード被覆が破れ、火災や感電、やけどの原因になります。
 - ⚠ **テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない**
テーブルタップの定格容量 (11500W などの記載) を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、火災の原因になります。

- 🚫 **本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない**
火災の原因になります。
- 🚫 **故障や異常のまま、つながらない**
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。
- 🚫 **液晶パネルから漏れた液体 (液晶) には触れない**
漏って液晶パネルの表示面を破壊し、中の液体 (液晶) が漏れた場合には、液体を口にしたたり、吸い込んだり、皮膚につかないようにしてください。万一、液体が目や口に入った場合は、すぐに水で 5 分以上洗い、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服に液体が付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。そのまま放置すると、皮膚や衣服を傷めます。
- 🚫 **梱包用のビニール袋や取り外した小さな部品 (ネジなど) を乳幼児の手の届くところに置かない**
ビニール袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の原因になります。

■ 注意

- ⚠ **眼精疲労を防ぐため、以下を守る**
ディスプレイを見る作業を続けるときは、作業場を 300 ~ 1000 ルクスの明るさにしてください。
また、連続作業をするときは、1時間に 10 分から 15 分程度の休憩をとってください。長時間ディスプレイを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。
- 🚫 **電源を入れた状態で、おあ向け、横たおし、逆さまにして使わない**
内部に熱がこもり、発火のおそれがあります。
- ⚠ **ディスプレイの角度や高さ調整時に、指をはさまないように気をつける**
けがの原因となります。

電源 (コード・プラグ) について
🚫 **人が通行するような場所に配線しない**
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

■ 免責事項・規格

■ 免責事項について

- 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品の保証条件は、裏面の「ハードウェア保証規定」をご覧ください。
- ・本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

■ VCCI 規格について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

■ J-Moss について

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法 (JIS C 0950)」に基づきグリーンマークを表示しております。
化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<http://www.iodata.jp/jmoss/>



ハードウェア保証書

型番	LCD-MF243Xシリーズ
保証期間	ご購入日より 36ヶ月間有効です
ふりがな	
お名前	
TEL. () -	
客先住所	
様	

裏面の「ハードウェア保証規定」をご確認の上、☆印の箇所に書画で明確にご記入ください。
記入漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられませんか。ご記入がない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。
また、本書は再発行いたしませんので紛失しない様大切に保管してください。

ご購入日
住所・店名
TEL. () -

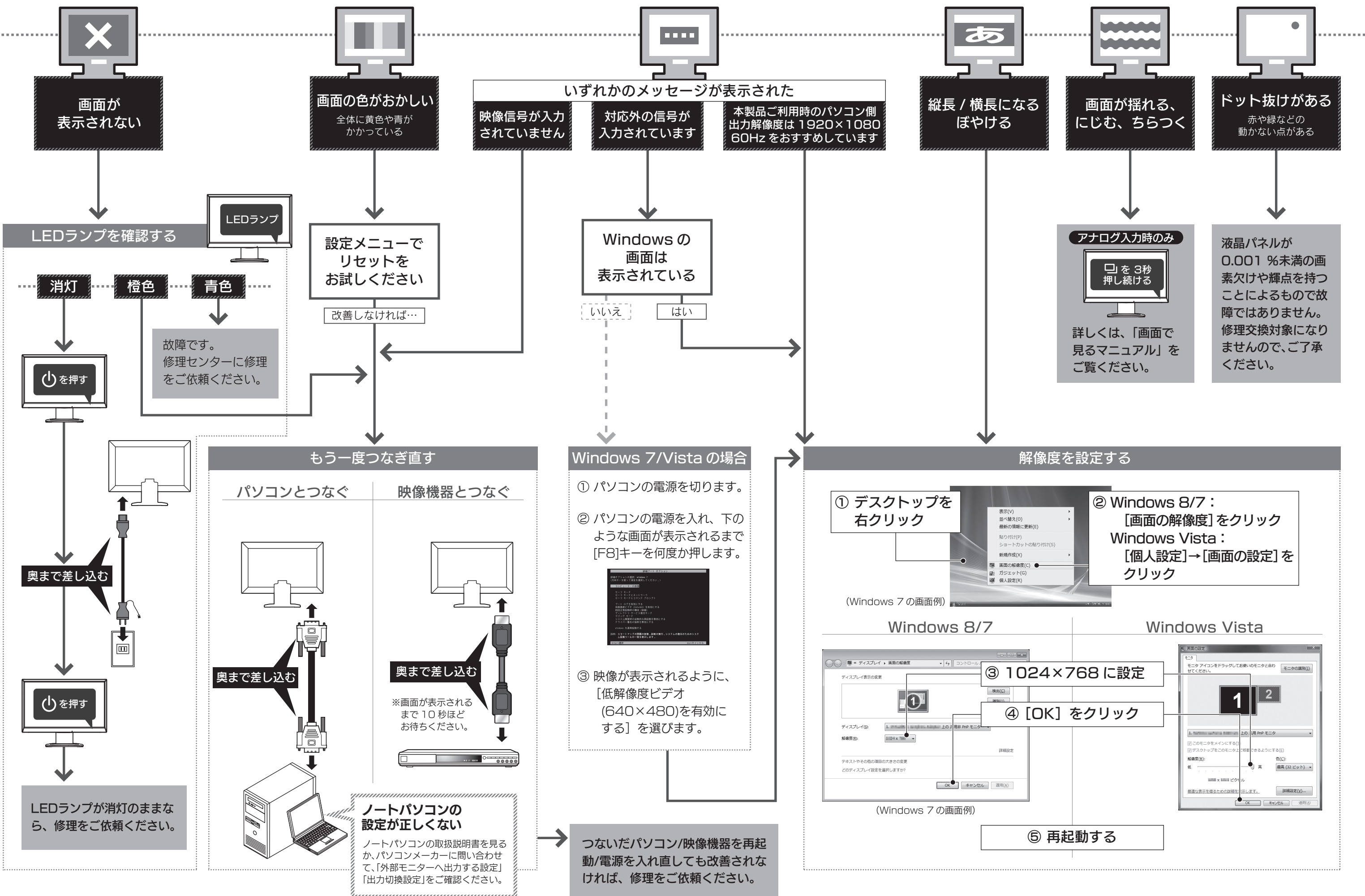
ご販売店様へ

- お客様へ商品をお渡す際は必ず販売日をご記入日欄に記入し貴店名/住所、貴店印をご記入ご捺印ください。
- 記載漏れがありますと、保証期間内でも無償修理が受けられません。

取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合に、ハードウェア保証規定に従った保証を行いますので、商品と本保証書をご持参ご提示の上お問い合わせの販売店または、弊社 (裏面修理センター宛) にご依頼ください。

I-O DATA
株式会社 アイ・オー・データ機器

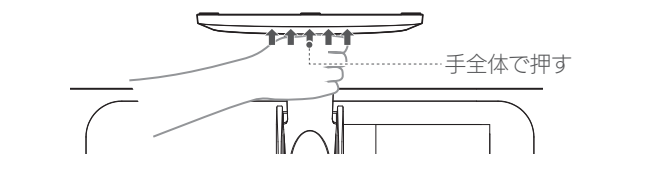
困ったときには



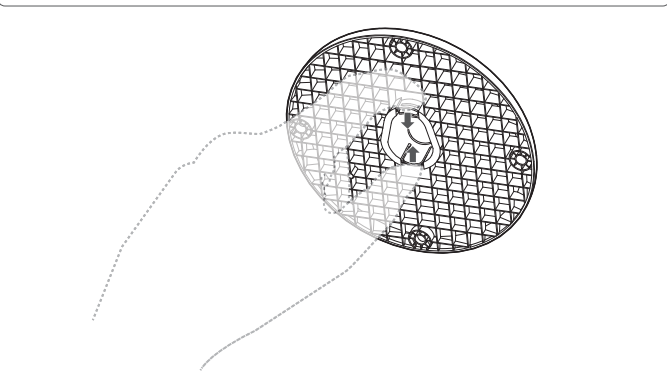
ネック／台座を取り外す

① 平らなところに柔らかい布などを敷き、パネル面を下にして置く

② 足を握り、台座を押す



③ ②をしながら、ツメをつまんで浮かせる ※ツメを浮かせるには、少し力が必要です。



以上で、ネック／台座の取り外しは完了です。

ネック／台座取り外し時のご注意

液晶パネルが故障または破損する恐れがあります。

- 本製品を床などに落とさない
- パネルを傷つけない
- ディスプレイ部（表示面）を手で強く押さえない

液晶ディスプレイの回収・リサイクル

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めています。液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

法人のお客様は

弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルのご案内や料金のお見積りをおこなっております。詳細は、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口
http://www.iodata.jp/recycle_h/

ご家庭でお使いのお客様は

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通じて、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。弊社が無料で回収・再資源化いたします。お申し込みについては、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口
http://www.iodata.jp/recycle_k/

アイオー・セーフティ・サービスのご案内

万一の故障時にも安心してご利用いただく為の有償サービスです。優先電話（フリーダイヤル）受付や、故障時のスムーズな代品交換等、各種メニューを取り揃えております。詳細は下記弊社ホームページをご参照ください。

<http://www.iodata.jp/iss/>

※本製品ご購入日から 60 日以内にお申し込みください。

- 【ご注意】
- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
 - 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、広域通信の被害などが生じても、弊社ではいかなる責任を負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計により万全を期されるようご注意願います。
 - 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。弊社と本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っていませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
 - 4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
 - 5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

- 【商標について】
- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
 - Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
 - Windows 8、7、Vista、XPは、それぞれWindows® 8、Windows® 7、Windows Vista® operating systemの略称として表記されています。
 - Apple、Macintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。
 - HDMI、HDMI ロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
 - その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

アフターサービス

ご提供いただいた個人情報、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせ

お問い合わせいただく前に、以下をご確認ください

- ？ 本書の【困ったときには】を参照
- 📖 本書表面の説明を参考に、『画面で見るマニュアル』を参照
- 🌐 弊社サポートページのQ&Aを参照
→ <http://www.iodata.jp/support/>

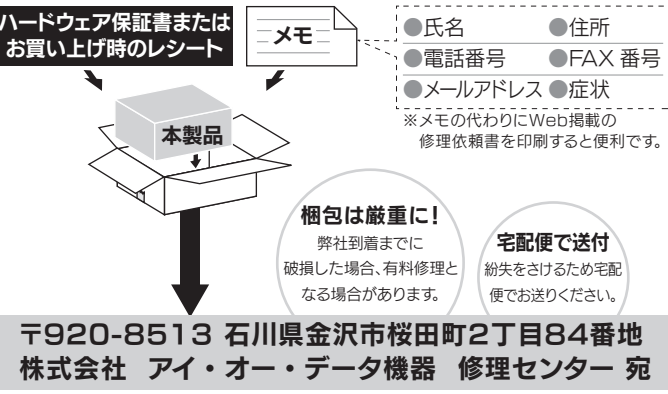
それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話：050-3116-3019
※受付時間 9：00～17：00 月～金曜日（祝祭日をのぞく）
FAX：076-260-3360
インターネット：<http://www.iodata.jp/support/>

＜ご用意いただく情報＞
製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

修理

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



- 送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただきます。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。（見積無料）金額のご了承をいただいております。修理をおこないます。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- 修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号 (S/N) を控えてお送りください。

修理について詳しくは… <http://www.iodata.jp/support/after/>

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容	4 修理
2 保証対象	5 免責
3 保証対象外	6 保証有効範囲

1 保証内容

取扱い説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等に示した正常な使用状態で故障した場合、ハードウェア保証書をご提供いただく事によりそこに記載された期間内においては、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品、消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

- 1) 保証書に記載されたご購入日から保証期間が経過した場合
- 2) 修理依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいたらない場合
- 3) ハードウェア保証書の所定事項（住所、お名前、ご住所、ご購入日時（※）、ご購入日欄については、保証期間が無期限の製品は除きます。）、が未記入の場合または文字が書き換えられた場合
- 4) 火災、地震、水害、落雷、ガス漏、爆発およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部の事情による故障もしくは損傷の場合
- 5) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- 6) 本製品に付いた保証書がなかった場合、または保証書に記されている他の保証書やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
- 7) 取扱説明書等に記載の使用法または注意書き等に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- 8) 合理的な使用法に反するお取り扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- 9) 弊社以外で改造、調整、部品交換等を行った場合
- 10) 弊社が寿命に達したと判断した場合
- 11) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用了した場合
- 12) その他弊社が保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

- 1) 修理を弊社へ依頼される場合は、本製品とご購入日等の必要事項が記載されたハードウェア保証書を弊社へお持ち込みください。本製品を送付する場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
- 2) 製品の運搬は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況を確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
- 3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
- 4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

- 1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・喪失等については、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
- 2) 弊社に故障または運送時の事故がある場合を除き、本製品に起因する弊社の損害賠償責任は、任意のいんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
- 3) 本製品に付いた保証書がなかった場合、または保証書に記されている他の保証書やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証書または本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外での使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。 Our company provides the service under this warranty only in Japan.